

患者さんにご家族に
優しいケアを提供します

緩和ケア病棟の ご案内

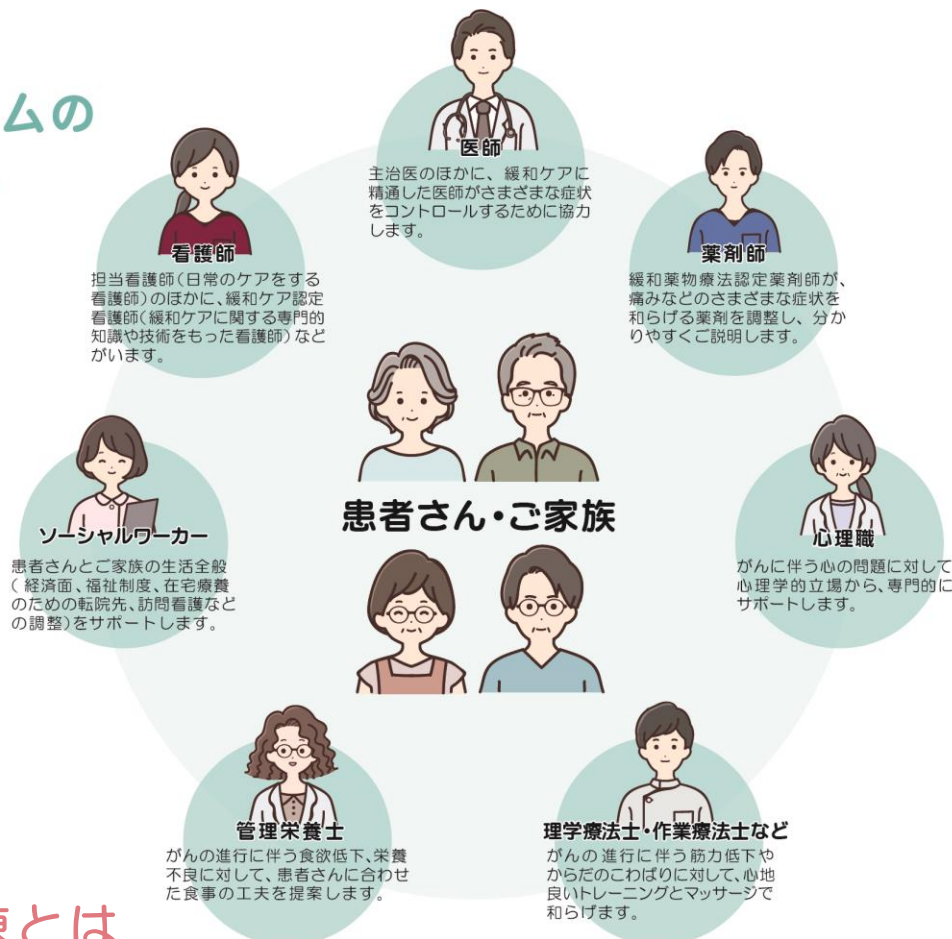


倉敷成人病センター
Kurashiki Medical Center

緩和ケア病棟の基本方針

- ・がんに伴う不快な症状や苦痛（身体的、精神的、社会的、スピリチュアル）を十分に評価して和らげます
- ・患者さんやご家族が抱えるさまざまな問題に多職種で協力して関わります
- ・患者さんやご家族が望まれる場所で療養できるように働きかけます
- ・患者さんやご家族の心に寄り添い、意思決定を支えます
- ・患者さんの意思、価値観、信念を尊重し、その人らしさを大切に心を込めてケアします

緩和ケアチームの 主な構成



緩和ケア病棟とは

がんに対する積極的な治療を終了、または望まない、患者さんご家族が抱えるさまざまなつらさや痛みをできる限り和らげるよう支援する病棟です。

下記の方は入院をご遠慮いただきます。

- 症状緩和を除く治療（手術・化学療法・放射線療法）を希望される方
- 延命治療（心臓マッサージ・人工呼吸・血液透析・輸血）を希望される方
- 無断外出や無断外泊をされる方
- 暴力行為が認められる方
- 精神科疾患（中等度以上の認知症、統合失調症、うつ病など）、内分泌疾患（重度の糖尿病など）、神経内科疾患（神経変性疾患など）、自己免疫疾患（関節リウマチなど）など高度な専門的治療が主で行われている方
- 特に症状がなく緩和ケアを必要としない患者さんで、主に介護を目的とされる方

病棟案内 センター棟 6F

- 病室 14 室(完全個室)
- 機械浴室
- 食堂・談話室

- 家族控室
- 家族浴室
- 面談室（説明室）



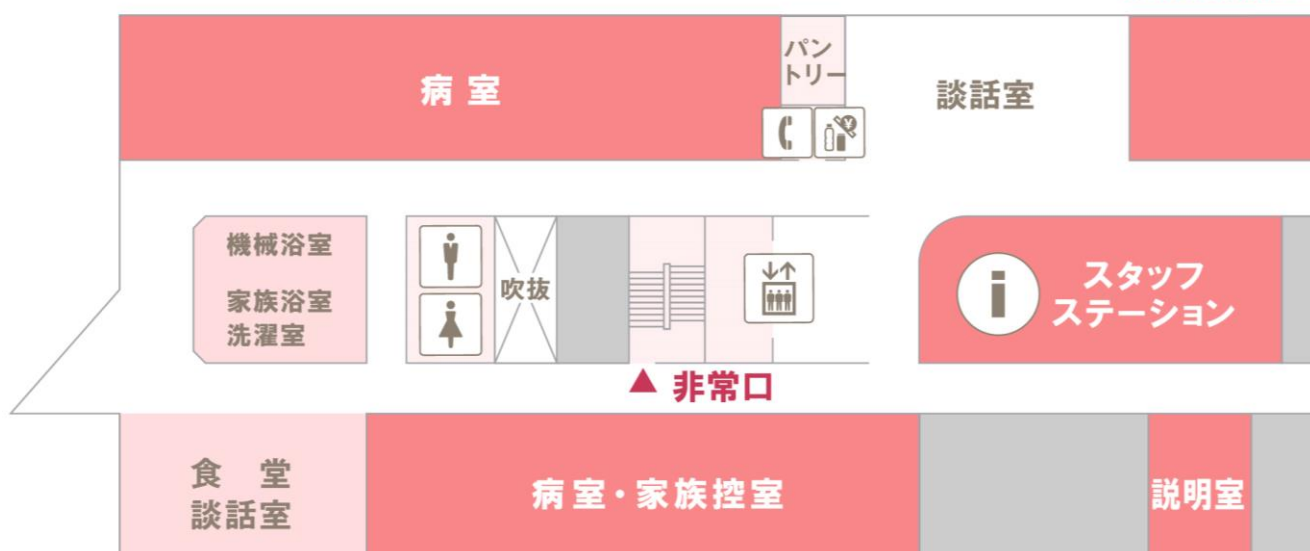
病室



【設備】
電動ベッド
イス
シャワー
テレビ
冷蔵庫
鍵付き保管庫

サイドテーブル
洗面台
トイレ
DVD プレーヤー
クローゼット
Wi-Fi 接続環境
タオル交換サービス

小児病棟▶



食堂・談話室



機械浴室



家族浴室

入院中の費用について

(2024 年 6 月 1 日以降は診療報酬改定により一部変更が生じます)

保険診療費用 + 食事負担額 + 保険外費用 = 入院費用になります。

保険診療費用	・保険診療上、定められた入院費「緩和ケア病棟入院料2」を算定します。 ・一日あたりの入院費は定額となり、入院基本料、投薬料、注射料、処置料、手術料、検査料、画像診断料、リハビリテーション料等の費用が含まれます。(一部、出来高算定で追加となる場合があります。) ・高額療養費制度をご利用の方または 70 歳以上の方は、一ヶ月の医療費の自己負担上限額が定められていますので、一般病棟の場合と自己負担上限は変わりません。
食事負担額	1 食 460 円 (標準負担額減額認定証を提示された場合は減額あり)
保険外費用 (税込)	電気器具利用料：1 日 1,980 円 [付き添いの方の費用] ※ご希望の方 食事代：朝食 550 円 昼食・夕食各 830 円 付添寝具：1 日 440 円

入院・退院の基準について

入院基準

以下のすべてに該当する方が、緩和ケア病棟に入院いただけます

- ・がんの患者さんであり、主治医から告知を受け、病状について理解されている方
- ・がんに伴う不快な症状や苦痛がある方
- ・緩和ケア病棟における医療・ケアを理解した上で、入院を希望される方

退院基準

一週間ごとに病状を評価して入院継続の必要性を検討させていただき、適宜ご相談いたします。

- ・患者さんやご家族が退院を希望されたとき
- ・在宅ケアが可能、または望ましいと考えられるとき
- ・緩和ケア病棟で実施できない治療を行うとき

ご紹介の予約・問い合わせ | 受付時間 | 平日 8:30~18:30 (土日祝日を除く)

緩和ケア病棟への入院をご希望の患者さんには入棟面談を受診していただきます。患者さんが来院できず、ご家族など代理の方のみでの相談の場合は相談料 5,500 円 (税込) を頂戴しますのでご了承ください。

患者総合支援課 地域連携 TEL:086-422-2116 FAX:086-422-2168